

第 56 回建築士会全国大会しまね大会紹介

6) 現代建築 1. 菊竹建築

建築家菊竹清訓氏の作品は島根で多く見られます。松江市には県の施設がありますが、これは県知事であった田部長衛門氏との関係があったようで、その田部氏のコレクションを集めた「田部美術館」も松江にあります。あとは出雲大社に庁の舎と神枯殿があります。もうひとつ、隣の米子市の皆生温泉にホテル「東光園」があります。実はここには武田吾一が関係した施設もあり、知られていませんが注目です。

県知事の田部長右衛門の先祖はたたら製鉄で財をなした家です。今でも多くの山林を所有し、勢力も衰えていません。当時の田部氏は、茶人としても有名で数々の茶室を自宅などに持っていました。その一つ木の切株をくりぬいた茶室をここに紹介しておきます。粋人ぶりがしのばれます。菊竹氏の作品については解説も不要と思います。建築年代と概要だけを紹介しておきます。

東光園 昭和 39 年(1964)米子市皆生。旧島根県立博物館 昭和 35 年(1960)松江市、現在は「竹島記念館」。島根県立図書館 昭和 43 年(1968)堀川遊覧からも見える。島根県立武道館 昭和 45 年(1970)。出雲大社庁の舎 昭和 38 年(1963)出雲市大社町。出雲大社神枯殿 昭和 56 年(1981)宝物殿、出雲地方独特の反り屋根がモチーフ、出雲市大社町。

田部美術館 昭和 54 年 11 月(1979)開館 松江市コールテン鋼の片流れ屋根。茶の湯に関する美術品展示。島根県立美術館 平成 11 年(1999)松江市 コンペ審査。



田部氏の茶室 雲南市吉田町



東光園 米子市皆生町



庁の舎 出雲市大社町



田部美術館 松江市北堀町



島根県立武道館 松江市



島根県立美術館 松江市